

(別表1)

実績評価及び配点表

評価項目		共同企業体による受注実績の場合、以下の全ての項目について評価の対象となるのは代表構成員としての実績のみに限るものとする。	配点
企業実績	工事实績	元請負人として平成20年4月以降に竣工した減築工事（減築部床面積2,000㎡以上）の施工実績を有する	2
		元請負人として平成20年4月以降に竣工した工事のECI方式における技術協力業務を行った実績を有する。	1
技術協力業務責任者の能力	工事等実績	平成20年4月以降に竣工した公共施設における以下のいずれかの工事において、監理技術者若しくは主任技術者として従事した経験、又は実施設計業務の主任技術者（管理技術者）として従事した経験を有する。 （ア）延床面積25,000㎡以上の建物の解体工事 （イ）延床面積15,000㎡以上の既存建物の内外部改修工事 （ウ）延床面積15,000㎡以上の新築工事	1
		平成20年4月以降に竣工した工事において、ECI方式における技術協力業務の主任技術者（管理技術者）として従事した経験を有する。	1
	資格	一級建築士かつ一級建築施工管理技士	1
監理技術者の能力	工事实績	平成20年4月以降に竣工した公共施設における以下のいずれかの工事において、監理技術者若しくは主任技術者として従事した経験を有する。 （ア）延床面積25,000㎡以上の建物の解体工事 （イ）延床面積15,000㎡以上の既存建物の内外部改修工事 （ウ）延床面積15,000㎡以上の新築工事	1
		平成20年4月以降に竣工した減築工事（減築部床面積2,000㎡以上）において、監理技術者若しくは主任技術者として従事した経験を有する	2
	資格	一級建築士かつ一級建築施工管理技士	1
配点合計			10

工事实績及び工事等実績は、施工実績確認書（様式5）、技術協力業務責任者の経歴等（様式6-1）及び監理技術者の経歴等（様式6-2）において、上記工事等実績を満たす場合に評価対象とする。